

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	数学・標準数学	学年	第3学年	教科書	
		単位数	2単位	副教材	数研出版「新課程リンク数学演習 I・A受験編」

学習目標
1年で学習してきた数学 I・Aの学習内容を復習し、センター対策等の入試問題を幅広く解くことにより、数学の学力を向上させ受験の備えとする。

学習方法
○1年生で学習した内容の発展・演習を行います。
○1年生で習った公式・解法等しっかり復習をしておくこと。
○授業で習ったことは必ず復習し、次回の授業に備えること。
○家庭学習も併せて行い、課題を毎回提出すること。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	①	関心・意欲・態度	数学の各分野に関心を持ち、数学のよさを認識し、事象の考察に意欲的に取り組む。
	②	数学的な見方や考え方	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることができる。
	③	数学的な技能	事象を数学的に表現・処理する仕方や、推論の方法などの技能を身に付けている。
	④	知識・理解	基本的概念、原理・法則などを理解し、関連する知識を身に付けている。
	⑤		

評価の観点	①関心・意欲・態度	②数学的な見方や考え方	③数学的な技能	④知識・理解	⑤
授業観察	○				
課題提出	○	○	○	○	
定期試験		○	○	◎	
観点別比重	20%	15%	15%	50%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法	
1	数学 I	8	数と式	式の計算	①数と式に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。 ②数と式に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。 ③数と式に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。 ④数と式に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。	授業観察 課題提出 定期試験	
				実数			
				1次不等式			
				集合と命題			
		10	2次関数	2次関数とグラフ	①2次関数に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。 ②2次関数に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。 ③2次関数に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。 ④2次関数に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。		授業観察 課題提出 定期試験
				2次関数の値の変化			
2次方程式と2次不等式							
10	図形と計量	三角比	①図形と計量に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。 ②図形と計量に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。 ③図形と計量に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。 ④図形と計量に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。	授業観察 課題提出 定期試験			
		三角形への応用					

2	数学 I	10	データの分析	データの整理・代表値	<p>①データの分析に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。</p> <p>②データの分析に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。</p> <p>③データの分析に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。</p> <p>④データの分析に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。</p>	授業観察 課題提出 定期試験
				データの散らばりと四分位数		
				分散と標準偏差		
				データの相関		
	数学 I	12	場合の数と確率	場合の数	<p>①場合の数と確率に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。</p> <p>②場合の数と確率に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。</p> <p>③場合の数と確率に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。</p> <p>④場合の数と確率に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。</p>	授業観察 課題提出 定期試験
				確率		
3	数学A	10	図形の性質	平面図形	<p>①図形の性質に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。</p> <p>②図形の性質に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。</p> <p>③図形の性質に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。</p> <p>④図形の性質に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。</p>	授業観察 課題提出 定期試験
				空間図形		
		10	整数の性質	約数と倍数	<p>①整数の性質に関する種々の問題について、復習をし、興味を持ち学習する。</p> <p>②整数の性質に関する種々の問題について、問題に対して多面的・発展的に考えることができる。</p> <p>③整数の性質に関する種々の問題について、既習の公式等を利用し、問題を解くのに活用することができる。</p>	授業観察 課題提出 定期試験
				ユークリッドの互除法		
				整数の性質と活用	④整数の性質に関する種々の問題について、既習の知識を利用し、問題への解法に役立てることができる。	
合計時数(50分授業)		70				